

かつお一本釣り漁業 公表用実技試験問題（初級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（5分）

① ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

② 装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（3分）

① 巻き結び ② もやい結び

（使用機材） 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 漁具の製作（10分）

つぼ（かんざし、蛇口）を作り、釣竿の先端に取り付ける。

（使用機材） 釣竿、餌釣り針、ハリス、道糸

釣竿：通常の釣竿（操業で使っているものを使う）

釣り針：操業で使っている釣り針

ハリス：ナイロンテグスで道糸より細いもの

道糸：ナイロンテグスでハリスより太いもの

*ハリスと道糸は、操業で使っているものが望ましいが、別でも可。

3. 漁具・漁労機械の操作

(1) かつおの釣り込み（3分）

かつおを釣り上げ、左脇に抱える動作を5回繰り返す。

（使用機材） 2（2）で製作した釣竿、かつおの模型

4. 漁獲物の処理

(1) 漁獲物の選別（2分）

20枚の写真を見て、以下の魚の選別をする。

びんちょう、しいら、そうだがつお、かつお、きめじを選別する。

（使用機材） 上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

以上